



美と健康を追求し、誰もが最高の姿を実現できる社会を目指す

Bio Serve株式会社 設立記者発表

yori-i project サブチーフ  
小口 貴幸

山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業  
yamagata yori-i project  
2024年8月2日





# 「産業の強化と変革」

ヒアリング結果・課題

- ① 農業産出額が低い
- ② 耕作地の減少
- ③ 海外向け観光業の振興
- ④ 高いエネルギー支出
- ⑤ 自然エネルギー資源の未活用

既存産業や新規産業を持続可能な形に変革していくため、  
様々な分野からアプローチしていく

農業 畜産業 耕作放棄地 インバウンド バイオマスエネルギー



# 「健康長寿の実現」

ヒアリング結果・課題

- ①全国平均以上の塩分摂取量
- ②高血圧リスク
- ③高い介護保険料
- ④要介護4,5の割合高い
- ⑤施設利用の割合高い

肉体的にも精神的にも、そして社会的にも満たされた Well-beingに、  
様々な分野からアプローチしていく

医療 介護 スポーツ 食事 交流 教育 デザイン アート DX  
など

## Bio Serve株式会社

健康的で持続可能な食生活を提案する製品を提供し、  
美容と健康から地域社会の発展に貢献する。

### 美と健康を追求し、誰もが自分自身の最高の姿を実現できる社会へ

テームリーダーである荒嶽さんはご自身で7店舗のサロンを経営しており、美容のプロフェッショナルとしてお客様の美と健康に関わってきました。その中で、新たな視点から更なる価値を提供したいと考え、食品からも「美と健康を追求し、誰もが自分自身の最高の姿を実現できる社会」を目指すため、麴を用いたスイーツの開発や抗酸化堆肥を用いた作物の栽培を基盤とした、自然由来の高品質な製品を提供するBioServe株式会社の立ち上げに至りました。

## yor-i projectとの関わり

yor-i projectでは、担当コーディネーターによるビジネスプランの策定を通し、企業連携と事業化支援を促した。  
また、yor-i projectの拠点であるスタートアップステーション・ジョージ山形と連携する山形県発明協会が、知財活用支援を行った。今後もWebマーケティングや食品製造を行っているボードメンバーとの連携等を継続的に支援する。



**Bio Serve株式会社**



**ボードメンバー**  
・Webマーケティング支援  
・食品製造

- ・ボードメンバーと連携した販路拡大
- ・ボードメンバーと連携した製造拡大やレシピコンテストの開催

## テーマリーダー Bio Serve 株式会社



### 代表取締役 荒嶽 慎哉氏

大阪府大阪市在住

2017年に大阪で美容室を開業。  
2024年時点で美容室5店舗、ア  
イラッシュサロン1店舗、  
リラクゼーションサロン1店舗の  
合計7店舗のグループを運営。  
従来の美容サービス業と異なり  
離職率の低いサロン経営を実践し、他  
サロンの経営サポートも行う。



### 取締役 中川 愛子氏

山形県山形市在住

化粧品会社や食品会社を経験した後、  
2014.10.24 AZ合同会社を設立。  
2015年4月カットルームカラー芦花公園  
店FCオープン。  
2020年12月セルフエステ&自分磨きサロ  
ン、meemotto(ミーモット)を  
オープン。

